
開講科目名：監査役監査論特殊研究 (2単位)

開設年次：1年 2年

開設学部：会計学研究科博士前期課程会計学専攻

担当者：佐藤 敏昭

《授業の概要》

【授業の概要】

監査役監査は会社法上の経営監視機関として重要な役割をもつ。会社法制定以降ますますその役割が高まってきているが、会社法および関連法務省令における監査役制度を概観した後、内部統制、企業情報開示に対する取り組みなど現代的業務内容を中心に検討を掘り下げていきたい。さらに監査役監査の運用実態についても提供していくつもりである。

【授業の内容】

- 1 監査役監査の特性と枠組み
- 2 監査役制度の変遷 その1
- 3 その2
- 4 会社法および関連法務省令による監査役制度 その1
- 5 その2
- 6 その3
- 7 その4
- 8 監査役監査と内部統制 その1
- 9 その2
- 10 監査役監査と企業情報開示 その1
- 11 その2
- 12 監査報告書のあり方
- 13 中小規模会社における監査問題 その1
- 14 その2
- 15 監査役制度の課題

【評価方法】

授業態度（熱心に取り組んでいるかどうか）を中心に評価する。これに出席状況も加味する。平常点を中心にするので、試験やレポートは実施しない。

《テキスト》

佐藤敏昭『監査役になったら一番はじめに読む本』東洋経済新報社。なお、会社法および関連法務省令が載っている六法を必ず用意すること。

《参考書》

都度、指示する。